

# あまがさき 市議会だより

Vol.126

令和元年(2019年)12月1日

発行:尼崎市議会  
編集:尼崎市議会だより編集委員会  
〒660-8501 尼崎市東七松町1丁目23番1号  
☎06-6489-6112(議事課) ☎06-6489-6105  
✉ama-gikaidayori@city.amagasaki.hyogo.jp

市議会の情報はホームページで  
ご覧いただけます。

尼崎市議会

検索



総務委員会 (別府市)

## 行政視察の様子



文教委員会 (金沢市)



健康福祉委員会 (高崎市)



経済環境企業委員会 (川崎市)



建設消防防災委員会 (気仙沼市)

### 目次

■ 一般質問 .....	2～5
■ 決算特別委員会 (分科会審査) .....	6
■ 決算特別委員会意見 .....	6
■ 市内施設や他都市の視察 .....	7
■ 議会の動き .....	7
■ 採決結果一覧表 .....	8
■ 編集後記 .....	8
■ 次回定例会の予定 .....	8

### 第13回定例会

## 平成30年度歳入歳出決算を認定

第13回定例会は、9月10日から10月10日までの31日間の日程で開催されました。今期定例会では、市長から決算認定案5件、条例案8件、補正予算案4件、その他の案件10件、人事案件2件の提出があり、計29件を審議しました。また、新たに提出のあった3件の陳情を審議しました。主な認定又は可決された議案は以下のとおりです。(採決結果は8面に記載)

- 平成30年度歳入歳出決算
- 市立幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部改正
- 市立保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正



### 議場コンサートを開催します

12月13日(金)、本会議一般質問終了後の午後5時ごろ(本会議の状況により、開催時間が遅れることがあります)から、市立尼崎高等学校吹奏楽部による演奏を実施します(先着順)。問い合わせは議会事務局総務課(☎6489-6103)まで。

# Q&A 一般質問

第13回定例会の一般質問は、9月11日から13日に行われ24人の議員がそれぞれの立場から、市政全般にわたり事務の執行状況や将来の方針・計画などに関して、市当局にその見解を求めました。質問者と主な質問・答弁は、次のとおりです。



公明党  
蛭子 秀一

## 観光行政施策について

**問** 市内の駅や商店街などに誰でも弾くことができるストリートピアノを設置してはどうか。

**経済環境局長**

ストリートピアノは、にぎわい創出や話題性といった観点からも効果的なコンテンツであることから今後、重点取組地域内の観光動向を見る中で、設置場所やイベント的な活用も含めて検討していく。

公明党  
藤野 勝利

## 子供が日常的に集団で移動する経路の安全確保について

**問** 市内の子供たちの生命と安全を守るための重要な対策であることから、来年度予算に計上するとともに、国に防

災・安全交付金の拡充や補助金の活用などを要請すべきだと思うがどうか。

**都市整備局長**

現在、安全対策案の検討を進め、早期の対策実施に向けて関係機関と調整を始めている。また、整備に当たっては、防災・安全交付金などを活用する予定としており、交付金の充当について国ならびに県へ要望している。



移動する経路の安全確保が求められています

維新の会  
辻 信行

## 農業者の野焼きに対する本市の見解について

**問** 農業者が行う野焼きについて、最近5年の苦情やその

対応、また、野焼きについての市の見解はどうか。

**経済環境局長**

農業者が行う野焼きの苦情および相談件数については、最近5年において毎年6〜10件で推移している。法令で野焼きは原則禁止されているが、例外の一つとして、農業者が農業を営むためにやむを得ないものは認められている。ただし、「やむを得ないもの」に該当するかどうかは個別の判断が必要になると考えており、苦情や相談に対しては、生活環境に与える影響や地域の特性を鑑み、現地を確認の上で個別に判断し対応している。

公明党  
杉山 公克

## 自転車の安全対策について

**問** 高校生の登下校時の左側通行、一列走行など、交通ルールを徹底して、交通事故ゼロを目指すべきと考えるがどうか。

**危機管理安全局長**

高校生の自転車利用に関しては、過去から並列走行、車道逆走、雨天時の傘さし運転など、市民や議会から改善に向けた意見

があり、これまでも市内高校・警察等と連携を図りながら、自転車教室などを通じて、自転車の適正利用指導等を行ってきた。その結果、雨の日にかっぱが着用されるようになるなど、改善が表れてきている。引き続き自転車適正利用指導を実施し、交通安全意識の向上と交通ルールの順守の徹底を図り、交通事故ゼロに近づけるよう取り組んでいく。

公明党  
安田 雄策

## 中小企業とSDGs経営について

**問** SDGs経営の推進を中小企業施策として進めるべきだと思うがどうか。

**経済環境局長**

SDGsには社会が抱えているさまざまな課題が網羅されており、これらの課題に対応することが、中小企業にとっても経営リスクの回避とともに社会への貢献や地域での信頼獲得につながるものと考えている。そのため、市内の中小企業にSDGsの推進を図りたいと考えているが、中小企業のSDGsに対する認知度がまだまだ低いことから、認知度や理解

■各QRコードを読み取ることで、一般質問の様子を動画でご覧いただけます。なお、お使いの環境によっては、QRコードが正しく読み取れない場合があります。



度の向上に向けて、市内経済団体や金融機関等と連携した取り組みを検討していく。

あまがさき  
志誠の会

丸岡 鉄也



### JR尼崎駅周辺の都市計画について

**問** 大規模物流倉庫が、緑遊新都心街区及び公設地方卸売市場の近接地に建設されることについて、事業者が撤回を求める必要性は考えられないか。

**市長** 当該建築行為は、法令の規定に抵触するものではなく、撤回の申し入れは極めて困難であると考えているが、地域住民の意見を聴き、周辺環境との調和の申し入れや調整を行う必要性は強く感じている。JR尼崎駅南側の駅に近い区域内においては、土地の高度利用のための規制緩和に取り組んでいることや、学校施設のキャパシティーなどを総合的に勘案し、当該地区の発展を今後も注視していきたい。

市民グリーン  
クラブ

北村 章治



### 波洲橋の安全対策について

**問** 波洲橋の架け替えは、耐震性、ネットワーク形成、歩行者の安全対策等の面において、優先順位が非常に高く、早期着手する必要があると考えるがどうか。

**都市整備局長** 市内の都市計画道路において令和10年度までに新たに事業着手する路線を公表する「都市計画道路整備プログラム」は、今年度の改定を予定しているが、素案に波洲橋の事業着手は位置付けていない。しかしながら、波洲橋は令和4年度までに何らかの対策を講じる必要がある、既設の橋を補修し耐震補強とするのか、加えて南側歩道橋を設置する方法とするのか、または架け替えとするのかについて現在検討している。

緑  
かけはし

山崎 憲一



### ごみの減量・再資源化について

**問** 雑がみ保管袋を市報と一緒に全戸配布し、紙の資源化について意識醸成を図ってはどうか。

経済環境局長

雑がみ保管袋による啓発については、平成30年度から始めた取り組みであり、これまで2万部作成し、市内への転入者に対し順次配布しているところである。一般家庭については、次期一般廃棄物処理基本計画の策定後、計画目標や施策などを記載した新たな「尼崎家庭ごみべんりちよう」と併せて、全戸配布することを検討していく。

あまがさき  
志誠の会

佐野 剛志



### 本市における拉致問題の啓発について

**問** 拉致問題の啓発に関し、今年度の取り組みの予定は。また、12月の北朝鮮人権侵害問題啓発週間には、市長以下職員が拉致問題啓発缶バッジを着けて拉致問題は絶対に許さないという意思を示してはどうか。

吹野副市長

拉致問題への啓発の取り組みとして、今年度アニメ「めぐみ」上映と併せて、特定失踪者家族による講演会の実施を予定している。広く市民を対象に実施するが、職員にも受講を促していきたい。また、さまざまな啓発キ

ャンペーンを実施する際に、リボンやバッジの着用は有効な手段であることから、12月の北朝鮮人権侵害問題啓発週間におけるバッジ着用も含め、活用していくよう庁内に促していく。

維新の会

西藤 彰子



### 本市の都市計画について

**問** 大阪・関西万博とIR誘致時の観光客を旧神戸製鋼所の棧橋を利用して夢洲地区へ海上輸送することはどうか。

都市整備局長

旧神戸製鋼所棧橋の利活用については、県から、21世紀の森中央緑地などの土地利用も含め、地元や事業者の意見を聞きながら検討を進めると聞いている。また、大阪・関西万博開催決定とIR誘致が本格化する中、港湾物流の関係団体から、国・県・市に対し、この棧橋を観光客の輸送基地として利活用できないかといった要望書が提出されたところである。市としても、観光客の輸送基地としての利用も含め棧橋の有効な利活用に向け、県に働き掛けていきたい。

あまがさき  
志誠の会

小西 逸雄



### 健康寿命の延伸に向けた取り組みについて

**問** 武庫川河川敷の移動式仮設トイレに手すりを順次設置し、市内のトイレの手すり設置率を100%にする考えはないか。

都市整備局長

武庫川河川敷緑地をはじめとした、本市の河川敷公園に設置している移動式トイレは全部で17基あるが、現在、手すりを設置済みのトイレは武庫川河川敷の1基のみである。残りの16基についても順次対応することとしている。



市民グリーン  
クラブ

宮城 亜輻



### 平成30年度監査結果について

**問** 平成30年度の監査結果報告を読んで、市長はどのような

に思ったか。

**市長** 今回の監査報告では、さまざまな視点からヘルスアップ・尼崎戦略事業における課題について指摘されたが、とりわけ組織マネジメント面の課題について重く受け止めた。今年度から、ヘルスアップ・尼崎戦略事業の所管を保健部に一本化し、今回の監査における幅広い指摘事項も踏まえ、種々の見直しを進めている。市の事業推進に当たっては、日ごろから法令等の趣旨を十分に理解し、合理的かつ適切な事務処理に努めるのももちろん、引き続き、ヘルスアップ・尼崎戦略推進会議を活用し、各事業の評価・検証・再構築などに鋭意取り組んでいく。

緑  
かけはし

**都築 徳昭**



**市民意見公募手続について**

**問** 公共施設の圧縮と再編に係るパブリックコメントの実施に当たっては、廃止する機能についても記載すべきではないか。

**資産統括局長** 今回の地区体育館と老人福祉センターの再編では、パブリックコメント

の段階で廃止する機能を記載できなかったが、今後、施設利用者や地域住民を対象としたタウンミーティングを各地区で行っていく予定である。

その際には、廃止する機能と新たに付加する機能を資料で提示し、参加者の意見を聴きながら理解を図っていきたいと考えている。

維新の会

**久保 高章**



**人事評価及び人材育成について**

**問** 昨年の3月、6月議会での取り上げ、現在の職員には企画力や職員指導・育成といったマネジメント部分が弱みであるとのことであった。また、原価意識や生産性の向上についても質問したが、職員の人事評価項目や人材育成等どのように改善したのか。

**総務局長** 見直しの観点としては、安易な前例踏襲ではなく、目的や背景を考える力、課題解決に向けて縦割り意識を排除した庁内の横の連携や庁外との協働、限られた時間の中で集中的・効果的に業務を行うためのコスト・時間意識といった内容に重きを置い

た。

公明党

**中尾 健一**



**ふるさと納税推進事業の強化策について**

**問** ふるさと納税の返礼品に電子感謝券を導入してはどうか。

**資産統括局長** 電子感謝券については、例えば、市内のホテルに宿泊し、尼崎城を訪れ、人気のある店で食事をするなど、市外の方が本市を訪れるきっかけづくりに寄与するものと考えている。今後、ふるさと納税による歳入確保に向けた取り組みの一つになると考えられるため、導入に向けて検討を進める。

た。

日本共産党  
議員団

**広瀬 若菜**



**特別支援教育について**

**問** 送迎時間のさらなる短縮に向け、どんな対策を考えて

いるのか。また、来年度以降の看護師の配置はどう考えているのか。

**教育次長** あまよう特別支援学校が移転したことを機に、スクールバスに乗ることができない児童生徒の負担軽減とともに、全体的な乗車時間の短縮を図るため、車椅子のまま乗車可能な介護タクシーを導入した。今後、介護タクシーの運用の工夫や、ノンストップバス、リフト付きバス等の導入を検討するなど送迎時間の短縮や負担軽減を図っていききたい。また、看護師については、医療的ケアが必要な児童生徒数が増えてきていることから、適切な配置に向け庁内調整していく。



**福祉・医療**

あまがさき  
志誠の会

**北村 保子**



**兵庫県東部リハビリテーションセンターについて**

**問** 来年1月に開設される兵庫県東部リハビリテーションセンターを利用者が気持ちよ

く利用でき、また、センターの運営も支障なくできるよう市として協力してほしいと思うがどうか。

**健康福祉局長** リハビリの必要な人が当該センターの支援につながるよう、当該センターの機能と併せて、本市の自己負担の軽減や移送の支援に係る制度についても、利用者に対して、あらためて周知を図っていく。また、当該センターにおいて訪問看護に対応できる人材を確保するための研修が予定されていることから、本市においても、関係機関等に周知を図り、支障なく運営できるように協力していく。

日本共産党  
議員団

**真崎 一子**



**保育の副食費徴収について**

**問** 保育の給食費を無償にすべきだと考えるがどうか。また、県に対して、給食費の無償化に対する助成を要望すべきだと考えるがどうか。

**こども青少年局長** これまでも、食材料費のうち主食費は保護者から基本的に実費徴収しており、副食費は保育料の一部として徴収している。無



償化実施時も、国の見解では、給食費は保護者が負担する考え方が維持され、無償化の対象外となっている。こうしたことから、年収360万円未満相当の世帯の副食費を除き、市として給食費を無償にする考えはない。よって、県に対して財政的支援を求める考えはない。

あまがさき  
志誠の会

林 久博



### 中国残留邦人の支援について

**問** 中国残留邦人の高齢化に伴い、地域から孤立すること防ぐ手だてとして、どのような取り組みを考えているか。  
**健康福祉局長** これまでの取り組みとして、中国残留邦人の方々から活動の場が欲しいとの声を受け、本市が中国残留邦人の相談援助を目的として配置している支援・相談員が手続き等の支援を行い、高齢者ふれあいサロン制度を活用した楽しい健康の会という活動の場を立ち上げた。今後とも、高齢の中国残留邦人の声を直接聴く中で、地域での孤立を防止するための取り組みを引き続き行っていく。

維新の会

別府 建一



### 動物愛護推進について

**問** ボランティアが猫の命を守る行為にどう応えていくのか。また、ボランティアは動物愛護センター内の改装ではなく保護シェルターの新設を望んでいるがどのように考えているのか。  
**医務監** 動物愛護行政の推進において、ボランティアとの連携は不可欠であり、現場に入る際は、ボランティアに安全に活動してもらうための注意喚起を行っていく。保護施設の新設については、現実的な予算の範囲内でできることとして、猫も人も過ごしやすい温かみのある空間を目指した施設整備を、本年8月の動物愛護管理推進協議会に提案したところであり、今後協議を進めていく予定である。

日本共産党  
議員 団

徳田 稔



### 市内の産科医療機関の分娩中止に伴う対応

### 策について

**問** 産後ケア事業に対する補助事業を設け、安心して出産できる環境を整えるべきと考えるがどうか。  
**医務監** 産後の育児不安・育児負担を軽減し、母子とその家族が健やかな育児ができるよう支援することを目的とする産後ケア事業は、重要な取り組みであると認識している。現在、先行実施している市の取り組み状況、担い手となる関係機関の状況、産婦の支援ニーズの把握を始めているところであり、引き続き、宿泊型、デイサービス型、アウトリーチ型の特性を踏まえた産後ケア事業のあり方について検討していく。

維新の会

柿村 信一



### 子供の貧困対策について

**問** 貧困家庭の子供が、経済的な理由で医療機関を受診できないことは問題ではないか。  
**子ども青少年局長** 経済的な理由により子供が医療機関を受診できないことは大きな問題であると認識している。本

市では、貧困家庭への経済的支援として、生活保護世帯への医療扶助や小学3年生までを対象に乳幼児等医療費助成事業を行っており、また、小・中学校においては、一定の要件を満たす世帯を対象とした就学援助制度の中で、一部の疾病については医療費を公費負担している。全ての子供が、心身ともに健やかに育成されるため、子供の貧困対策を着実に進めていく必要があると考えている。

緑  
かけはし

須田 和



### 「学校へ行きづらいあなたへ」キャンペーンについて

**問** 「学校に行くことを考えると、心がつぶされてしまいそうに感じる場合、学校以外の場所に行ってみるのはどうでしょうか」と「学校へ行きづらいあなたへ」と呼び掛けた取り組みに至った背景と目的は何か。  
**医務監** 長期休み明け前後に、児童・生徒の自殺のリスクが高まることが懸念され、本市においても自殺関連行動が発生している状況にある。公共

維新の会

光本 圭佑



### 認知症患者による事故の補償について

**問** 認知症患者の万一の事故に備えた個人賠償責任保険について、どのような数値やデータを集めどのような観点で検討していくのか。また導入を判断する材料と要する期間はどうか。  
**健康福祉局長** 個人賠償責任保険については、認知症施策推進会議において、介護保険データやSOSネットワークの登録実績、先行都市での実績などを踏まえ、認知症の方などが、買い物や通院、余暇活動などの日常生活を住み慣れた地域で安心して送ることができ

ける環境をいかに整えていくかといった観点で総合的に検討を進めている。会議での意見を踏まえ、本年度中に市として判断したいと考えている。

# 決算特別委員会

## 平成30年度決算及び 同関連議案を審査

### 分科会審査

9月26・27・30日の3日間にわたり行った各分科会の審査において、次の項目が重要事項としてまとめられました。

#### 総務分科会

- 1 公共施設マネジメントの推進について、将来負担の抑制という目的を示した上で、市民の理解を得て進めること。
- 2 地域振興体制の再構築後の取り組みに向けて、目標である住み自治に向けて、地域発意の取り組みが広がる環境づくり、地域を支える新たな体制づくり及び地域とともにある職員づくりに着実に取り組んでいくこと。
- 3 持続可能な行財政基盤の確立について、PDCAサイクルの取り組みを強化し、効果的・効率的に事務事業を進めること。

#### 文教分科会

- 1 学校現場におけるいじめ、体罰等の課題解決を図る観点から、学校のマネジメントを強化するとともに、学校運営の透明化を推進すること。
- 2 不登校対策について、学校現場において未然防止に取り組みとともに、子どもの育ち支援センター等との連携による切れ目のない支援を行うこと。また、不登校生徒の卒業後の進路についての支援もあわせて行うこと。
- 3 学校体育館における熱中症対策についての検討を行うこと。

#### 健康福祉分科会

- 1 処遇改善による保育士の確保を行い、保育所の待機児童を解消すること。
- 2 児童ホームの待機児童を解消すること。
- 3 こども医療費について、ファミリー世帯の定住・転入の促進を踏まえて更なる拡充について検討すること。
- 4 地域包括を軸とした地域で支える仕組みを構築する観点から、効果的な施策を推進すること。

#### 経済環境企業分科会

- 1 地域経済の活性化について、中小企業の育成・支援のための取り組みを強化すること。
- 2 公設地方卸売市場の今後のあり方について、関係者の意見を幅広く取り入れて検討を進めること。
- 3 尼崎城を核とした観光施策の充実、及び尼崎城周辺地域の活性化に向けた取り組みを推進すること。
- 4 雨水貯留管の整備について、課題を踏まえた市民合意形成プロセスのあり方を考慮する中で、都市防災機能の向上に向けた整備を行うこと。

#### 建設消防防災分科会

- 1 災害時の情報伝達について、Vアラートを核としつつも、それを補完するために多層的な情報伝達体制の強化に努めること。
- 2 自転車の交通安全対策について、モデル的取り組みを踏まえ、自転車交通ルール・マナーの向上に資する取り組みを推進すること。
- 3 空家対策について、制度要件の緩和等を視野に入れるとともに、空家の除却や利活用だけではなく、所有者等への意識啓発等の取り組みも含めて総合的に推進すること。

## 決算特別委員会意見

決算特別委員会において、全会一致で次のとおり、市長へ提言を行いました。

本委員会においては、施策評価を活用した決算審査及び施策の評価を行い、新年度予算に向けた効果的な提言を行うべく協議・検討を重ねてきたが、今回、学校教育、子ども・子育て支援の2施策及び公共施設マネジメントの着実な推進に係る行政運営に関し、意見の一致をみた「いじめ防止等のための取組」、「体罰根絶に向けた取組」、「保育事業」、「放課後児童対策（児童ホーム）」、「方針1…圧縮と再編」について提言する。

なお、提言については、令和2年度予算編成、今後の施策の展開及び行政運営の取組に反映していただくとともに、その取組状況についての議会への報告をお願いする。

止基本方針に基づく取組を進めているが、教職員等に対するいじめへの感度を高めるための研修、児童生徒に対するいじめ防止教育、携帯電話・スマートフォン利用に係るルール作りなど、いじめ防止対策の強化を図る必要がある。また、市立尼崎高等学校・市立中学校において発生した体罰事案等を受け、それらの根絶に向けた再発防止策を講じる必要がある。

#### （今後の取組方針）

学校現場におけるいじめ、体罰の課題解決に向けた取組状況を絶えず検証し、改善を図っていくとともに、教員の非違行為の根絶はもとより、本来教員に求められる教育上の役割が適切に果たされるためには、教育委員会と学校現場が一体となって、学校のマネジメント機能の強化・学校運営の透明化・教員の資質向上に向けた組織的な取組を推進すべきである。

#### 施策名 学校教育

【いじめ防止等のための取組】  
・体罰根絶に向けた取組  
〈成果と課題〉

いじめ防止等のための取組については、尼崎市いじめ防

#### 施策名 子ども・子育て支援

【保育事業】・放課後児童対策（児童ホーム）  
〈成果と課題〉

保育事業については、保育士宿舍借り上げ支援事業の補助期間を延長したほか、新卒



保育士就労支援事業を開始することで保育士の確保等に努めた。また、小規模保育事業の公募等を行った結果、8箇所127人の定員を確保し、あわせて認定こども園の移行等に伴う定員増なども含め前年4月と比べ251人の定員増が図れた。さらに、認可保育所の公募については3箇所を選定し240人の定員を確保したが、これらの園は令和元年度下半期以降の開設を予定している。しかしながら、保育士不足が顕著であり、更なる保育士確保策の充実や就労継続につなげるための支援が必要である。また、10月から始まった幼児教育・保育の無償化に伴う保育需要への影響も踏まえる中、具体的かつ効果的な定員確保を図るため計画的な待機児童対策に取り組む必要がある。

児童ホームについては、緊急的な学校教室の活用等により定員拡大を行った。民間児童ホームについては5箇所105人の定員を確保した。しかしながら、今後、幼児教育・保育の無償化の影響等により、当分の間、利用希望者は更に増えるの見込まれることから、引き続き、公設児童ホーム及び民間児童ホームの定

**項目名** 市民生活を支え続けるために

**【方針1・圧縮と再編】**  
 〈成果と課題〉  
 第1次尼崎市公共施設マネジメント計画（方針1・圧縮と再編の取組）における見直し対象施設についての施設規模、場所、スケジュールなどを示す「今後の具体的な取組」を策定し、市民意識を把握するための市民アンケートやパブリックコメントを行ったが、市民アンケートで公共施設マネジメントの取組を知っていると回答した人は12%にとどまっていることや、パブリックコメントで市民周知が不十分であるとの意見が寄せられているなど、市民・利用者・関係団体等への情報発信

員拡大に取り組む必要がある。  
 〈今後の取組方針〉  
 待機児童の解消に向けては、保育の無償化による待機児童数への影響も踏まえながら、保育所・児童ホームの定員拡大及び保育所での保育士確保のための取組を、スピード感を持って進めることが必要であり、とりわけ保育士の処遇改善など保育士確保につながる新たな発想での効果的な取組を推進すべきである。

<b>議会の動き</b>	
<b>【8月】</b>	（8月1日から10月31日まで）
2日▽議会改革検討委員会	▽経済環境企業委員会
7日▽議会運営委員会	24日▽総務委員会
19日▽議会だより編集委員会	25日▽議会運営委員会
30日▽議会改革検討委員会	26日・27日・30日▽決算特別委員会（分科会）
<b>【9月】</b>	
3日▽議会運営委員会	3日・4日▽決算特別委員会（総括質疑）
6日▽議会運営委員会	8日▽決算特別委員会
10日▽議会運営委員会	9日▽議会運営委員会
▽本会議	10日▽議会運営委員会
11日▽本会議（一般質問）	▽本会議
12日▽本会議（一般質問）	▽建設消防防災委員会
13日▽本会議（一般質問）	▽文教委員会
19日▽健康福祉委員会	
20日▽文教委員会	
21日▽議会改革検討委員会	

や説明について課題がある。  
 〈今後の取組方針〉  
 公共施設マネジメントを着実に推進していく上では、市民等に対して、本市の今後の財政状況や人口減少の見通しといった取組の背景、圧縮と再編による効果や影響などについて丁寧な説明を行うとともに、市民等のさまざまな意見をとらえて、理解を得ることが必要不可欠である。そうしたことから、公共施設マネジメントの取組を進めるに当たっては、市民等の理解促進に向けた取組を強化すべきである。

市内施設や他都市を視察しました	
施設（市内現場）視察	
◇総務委員会 8月8日 ①中央北生涯学習プラザ ②地域研究史料館	①武庫庄保育園 ②動物愛護センター
◇文教委員会 8月6日 ①大庄体育館 ②文化財収蔵庫	◇経済環境企業委員会 8月9日 ①グリーンセンター第2工場 ②大高洲庁舎
◇健康福祉委員会 8月9日	◇建設消防防災委員会 8月8日 ①防災センター ②宮ノ北住宅

行政視察	
◇総務委員会 10月29日～31日 ①下関市 市民参加型まちづくり等 ②福岡市 オープンデータの取り組み等 ③別府市 RPAの活用	②高崎市 高齢者等買物代行事業等 ③板橋区 地域包括ケアシステム
◇文教委員会 10月29日～31日 ①杉並区 部活動の充実に向けた取り組み等 ②鴻巣市 外国語教育推進事業 ③金沢市 金沢市学校教育モデル	◇経済環境企業委員会 10月29日～31日 ①磐田市 磐田版おせっかい ②横浜市 総合治水対策 ③川崎市 第二次川崎市観光振興計画
◇健康福祉委員会 10月29日～31日 ①練馬区 ひとり親家庭自立応援プロジェクト	◇建設消防防災委員会 10月29日～31日 ①気仙沼市 被災地支援の取組状況等 ②宇都宮市 「自転車のまち宇都宮」の推進

**台風19号により被災された皆さまに心からお見舞い申し上げます**

この度の台風19号により被災された皆さまに、心からお見舞い申し上げます。被災者支援に役立てていただくため、尼崎市議会議員全員（42人）の個人拠出により、義援金50万円を送付することを11月21日に開催した会派代表者会で決定いたしました。

議員一同、被災地の日も早い復興をお祈りしております。

## 採決結果一覧表（第13回定例会）

区分	結果	公明党	志	あ	維	議	日	ク	市	か	無	付託委員会
		(12)	誠	ま	新	員	本	ラ	民	緑	所	
			の	が	の	団	共	グ	グ	は	属	
			会	さ	会	党	産	リ	リ	し	(1)	
				き			党	ン	ン	の		
決算	認定 第1号	平成30年度歳入歳出決算	認	定	○	○	○	×	○	○	○	決算特別
	// 第2号	平成30年度水道事業会計決算	//		○	○	○	○	○	○	○	//
	// 第3号	平成30年度工業用水道事業会計決算	//		○	○	○	○	○	○	○	//
	// 第4号	平成30年度下水道事業会計決算	//		○	○	○	○	○	○	○	//
	// 第5号	平成30年度モーターボート競走事業会計決算	//		○	○	○	×	○	○	○	//
条例	議案 第95号	職員退職手当支給条例等の一部改正	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	総務
	// 第96号	印鑑条例の一部改正	//		○	○	○	○	○	○	○	//
	// 第97号	市立幼稚園の設置及び管理に関する条例の一部改正	//		○	○	○	○	○	○	○	文教
	// 第98号	災害弔慰金の支給等に関する条例の一部改正	//		○	○	○	○	○	○	○	健康福祉
	// 第99号	高齢者乗合自動車運賃助成条例の一部改正	//		○	○	○	○	○	○	○	//
	// 第100号	市立保育所の設置及び管理に関する条例の一部改正	//		○	○	○	○	○	○	○	//
	// 第101号	子ども・子育て支援法に基づく特定教育・保育施設の運営の基準等を定める条例の一部改正	//		○	○	○	○	○	○	○	//
	// 第102号	今福・杭瀬寺島地区防災街区整備地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例等の一部改正	//		○	○	○	○	○	○	○	建設消防防災
予算	議案 第91号	令和元年度一般会計補正予算（第2号）	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	総務
	// 第92号	令和元年度一般会計補正予算（第3号）	//		○	○	○	○	○	○	○	健康福祉
	// 第93号	令和元年度母子父子寡婦福祉資金貸付事業費補正予算（第1号）	//		○	○	○	○	○	○	○	総務
	// 第94号	令和元年度下水道事業会計補正予算（第1号）	//		○	○	○	○	○	○	○	健康福祉
その他の案件	議案 第103号	工事請負契約（園田東生涯学習プラザ新築工事）	原案可決		○	○	○	○	○	○	○	経済環境企業
	// 第104号	工事請負契約（園田東生涯学習プラザ新築工事のうち電気設備工事）	//		○	○	○	○	○	○	○	総務
	// 第105号	工事請負契約（園田東生涯学習プラザ新築工事のうち機械設備工事）	//		○	○	○	○	○	○	○	//
	// 第106号	権利の放棄（災害援護資金の貸付けを受けた者の連帯保証人に対して有する権利）	//		○	○	○	○	○	○	○	健康福祉
	// 第107号	工事請負契約（青少年センター解体工事）	//		○	○	○	○	○	○	○	//
	// 第108号	平成30年度水道事業会計未処分利益剰余金の処分	//		○	○	○	○	○	○	○	決算特別
	// 第109号	平成30年度工業用水道事業会計未処分利益剰余金の処分	//		○	○	○	○	○	○	○	//
	// 第110号	平成30年度下水道事業会計未処分利益剰余金の処分	//		○	○	○	○	○	○	○	//
	// 第111号	平成30年度モーターボート競走事業会計未処分利益剰余金の処分	//		○	○	○	×	○	○	○	//
	// 第112号	製造請負契約（尼崎市・伊丹市消防指令管制システム整備事業）	//		○	○	○	○	○	○	○	建設消防防災
人事案件	議案 第113号	公平委員会の委員の選任	同意		○	○	○	○	○	○	○	委員会付託省略
	諮問 第2号	人権擁護委員の候補者の推薦	異議なしと答申		○	○	○	○	○	○	○	//

※閉会中の継続審査となった陳情は2件です。

※会派名の下の（ ）は会派ごとの所属議員数です。ただし、採決に加わらない議長（公明党）を含みます。

## 12月定例会の予定

▷本会議（12月10～13日、25日）

▷常任委員会（12月18・19・20日）

詳しくは、議事課までお問合せください。

市議会の審議の様子は、市議会ホームページでご覧になれます。



(A・N)

10月の台風19号で被害に遭われた皆さまに心からお見舞い申し上げます。各常任委員会視察が行われましたが、台風の影響で視察先が一部変更となりました。市が発信する防災情報については、多くの皆さまが共有できるよう協力をお願いします。議員一同、より一層の防災対策に取り組んでまいります。これからも市民の皆さまに関心を持っていただける紙面づくりを心掛けていきます。

編集後記